

## 危機対策本部会議

日 時：令和3年5月7日（金）9：30～10：32

場 所：3号館4階会議室

出席者：立石理事長、池上学長、川添副学長、日當副学長、大山副学長、本田工学研究科長、松岡学生部長、蒲原教務部長、澁佐学長特別補佐、松本高校長、松尾養護教諭、相川事務局長、赤尾経営企画室長、平澤学務室長、大林課長、大和課長、佐々野課長、小森課長、野上キャリアセンター長、野中課長補佐、石丸課長

内 容：

- ・ 建築4年生がPCR検査の結果で陽性がわかり、療養中。保健センターで、学生との連絡を取りあっている。
- ・ ゴールデンウィーク期間中の帰省（県外）を確認すると学年で4～5名が帰省していて、1週間の自宅待機を指示している（医療工学コース）。
- ・ 長崎市における感染拡大と上記を踏まえ、ゴールデンウィーク後の感染防止策として、5月20日までの期間、全てのクラブの活動を停止する。
- ・ ただし、活動内容や感染防止の対策を「活動計画書」にまとめ、学生部長へ提出（窓口：学生課）し、許可を得たクラブは活動を認める。様式については、学生課で作成する。
- ・ 大学の施設を利用（体育館等）する高校についても、同様に「活動計画書」を提出し、許可を受けるものとする。
- ・ 「有事の際の講義実施レベル」をレベル2とする。
- ・ 体育の授業については、大学は座学に切り替えてもらう。高校は、可能な限り、グラウンドとするが、雨の場合は、座学に切り替える。
- ・ 体育館において、練習試合等で他校が来る場合は、選手以外の保護者の参加は止めてもらう。
- ・ 授業については、基本的に対面授業とする。授業の中で学生へ確認して、リモート授業を許可する。
- ・ ただし、1年生がWiFiやOFFICE365の指導を受けていないことや3年生以上で、パソコンを持たない、自宅にネットワーク環境がない学生もおり（アンケート調査より）、学生に不公平が起こらないようオンデマンドなどケースに応じた対応をする。
- ・ なお、情報科学センターの端末室などを開放してパソコンを持たない学生等の対応をする。開放する教室などは、教務課から教員、学生へ周知する。
- ・ 5月16日開催の大学サッカー1部リーグの試合については、延期を申し出る。
- ・ 5月21日、大村高校のSSHの関係で30名の生徒が訪問するが、予定通り受入れる。
- ・ 6月12日開催予定の保護者懇談会は予定通り実施するが、開催・面談の方法については、その時点の状況を確認して実施する。
- ・ 今回、5月20日の期間を区切って対応を決めたため、5月21日以降の対応については、5月18日に危機対策本部を開催し、状況を見据えた上で判断を行う。